

都市再生整備計画 事後評価シート  
黒部西部地区

平成30年2月

富山県黒部市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	富山県	市町村名	黒部市	地区名	黒部西部地区			面積	1,617ha
交付期間	平成27年度～平成29年度	事後評価実施時期	平成29年度	交付対象事業費	569.6百万円	国費率	0.4		

1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名						
	基幹事業		道路(市道三日市出島線、市道金屋柘沢線、市道中新堀高線、市道生地25号線、市道田家6号線、道路消雪施設)、公園(総合公園整備事業)、土地区画整理事業(三日市保育所周辺)						
	提案事業		背戸川環境整備事業、消火栓設置事業、事業効果分析事業						
	当初計画から削除した事業		事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		
	基幹事業		市道堀切石田線、市道生地中新線、牧野地区歩道、東三日市駅トイレ		事業内容の精査により、事業効果が低いと判断した		地区内での交通事故の発生件数に関係するが、数値目標は据え置く		
	提案事業		庁舎跡地等活用調査		外部委託をせずに活用方針をまとめることができたため削除する		影響なし		
新たに追加した事業		基幹事業		なし		-			
提案事業		なし		-			-		
交付期間の変更		当初	平成27年度～平成31年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		影響なし			
変更			平成27年度～平成29年度						

指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
		基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
指標1	居住人口	人	23,015	H26	22,890	H29	23,024	○	あり なし	区画整理事業による定住基盤整備の推進と、総合公園整備や背戸川環境整備等による住環境の向上が図られたことにより、居住人口の維持に効果があった。	平成30年5月末
指標2	観光客入込み数(観光・交流人口)	万人/年	92.9	H26	96.9	H29	107.0	○	あり なし	総合公園整備事業や黒部観光ガイドによる観光案内やイベント等(生地地区)の推進によって、地区内の賑わい形成が図られ、観光入込客数の増加に効果があった。また、平成26年度末の北陸新幹線の開業が、本地区の観光入込客数の増加にも大きく寄与した。	平成30年5月末
指標3	交通事故件数	件/年	57	H26	57以下	H29	58	△	あり なし	地区における国道8号バイパス整備の特異要因の影響も小さくなっていくと予想されること等を考慮すると、1年以内に目標を達成する可能性は大きいと考える。引き続き道路拡幅や歩道設置の道路改良事業、道路消雪施設整備等の推進により、地区内の道路の安全性を向上させ、交通事故発生抑制を図っていく。	平成30年5月末
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	なし									

4)定性的な効果発現状況  
 ・消火栓設置の整備により、地区の防災機能の向上が図られた。  
 ・土地区画整理事業や(都)前沢植木線道路改良事業の進捗により、地区の居住環境の向上が図られた。

	実施内容	実施状況	今後の対応方針等
5)実施過程の評価	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった
	住民参加プロセス	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった
	持続的なまちづくり体制の構築	NPO法人黒部まちづくり協議会による「やってみっか市」 くろべ納涼市実行委員会による「くろべ納涼市」 黒部観光ガイドによる観光案内やイベント等	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった

